

まやレンジ教室

食育推進事業の一環として年に4回実施されています。この日は親子で夏野菜カレー作りに挑戦しました。 (6/17 サン・シープラザ)

今号のもくじ

ページ	主な内容
2	新議長・副議長の紹介ほか
4	補正予算審査
5	議員全員協議会の概要
6~11	一般質問 11名の議員が質問

ページ	主な内容
12~13	常任委員会報告
14	臨時会・定例会議決結果
15	市議会傍聴のご案内
16	わがまちに望む夢



副議長 い とう かつ や **伊藤 勝也**

三原市本郷町船木 三原市議会議員 2期目 66歳 主な経歴

総務財務委員会副委員長 予算特別委員会副委員長



議 に の ぉゕ のりゅき **仁ノ岡 範之**

三原市西宮2丁目 三原市議会議員 4期目 71歳 (旧三原市議会議員6期) 主な経歴 予算特別委員会委員長

方昇符別委員会委員長 議会運営委員会委員長 議会基本条例等調査特別委員会委員長 庁舎整備調査特別委員会委員長

議会運営委員会													
委員長	政	平	智	春									
副委員長	陶		範	昭									
委 員	正	\blacksquare	洋	_									
委 員	児	玉	敬	Ξ									
委 員	新	元		昭									
委 員	加	村	博	志									
委 員	分	見											
委 員	七	JII	義	明									

	常日	委員会	
	総務財務委員会	厚生文教委員会	経済建設委員会
委員長	正田洋一	岡富雄	新元昭
副委員長	平本英司	萩 由美子	児 玉 敬 三
委員	高原伸一	木村尚登	田中裕規
委 員	杉谷辰次	宮垣秀正	德 重 政 時
委員	安藤志保	亀 山 弘 道	伊藤勝也
委員	政平智春	加村博志	陶範昭
委員	高木武子	岡 本 純 祥	梅本秀明
委員	中重伸夫	寺 田 元 子	分 野 達 見
委 員	七川義明		

新	斎場	建設調	查特!	別委	員会	
委員	長	陶		範	昭	
副委員	員長	木	村	尚	登	
委	員	高	原	伸	_	
委	員	杉	谷	辰	次	
委	員	宮	垣	秀	正	
委	員	安	藤	志	保	
委	員	児	玉	敬	Ξ	
委	員	亀	Ш	弘	道	
委	員	政	<u> </u>	智	春	
委	員	加	村	博	志	
委	員	岡	本	純	祥	
委	員	分	野	達	見	

駅前東館	跡地活用	調査	特別	委員会
委員長	七	Ш	義	明
副委員長	平	本	英	司
委員		中	裕	規
委員	正	\blacksquare	洋	_
委員	萩		由美	美子
委員	岡		富	雄
委員	德	重	政	時
委員	伊	藤	勝	也
委員	新	元		昭
委員	高	木	武	子
委員	中	重	伸	夫
委員	梅	本	秀	明
委員	寺	\blacksquare	元	子

特別委員会	を
設置しまし	た

○駅前東館跡地活用調査特別 委員会

設置理由 駅前東館跡地活用事 業が、中心市街地の活性化に資す るよう、その内容や進捗状況等に ついて調査・研究を進める必要が あるため。

○新斎場建設調査特別委員会

設置理由 新斎場の早期供用開 始に向け、その事業の内容や進捗 状況等について調査・研究を進め る必要があるため。

		議	会』	広 報	広聴る	委員会			
		議会	会広耶	恵部名	<u>></u>	議会	会広幸	服部会	게 시
部	長	◎德	重	政	時	○萩	Ē	美	子
委	員	高	原	伸	_	木	村	尚	登
委	員	Ш	中	裕	規	杉	谷	辰	次
委	員	正	\blacksquare	洋	_	宮	垣	秀	正
委	員	岡		富	雄	平	本	英	
委	員	新	元		昭	安	藤	志	保
委	員	高	木	武	子	児	玉	敬	Ξ
委	員	陶		範	昭	亀	Ш	弘	道
委	員	カロ	村	博	志	政	1	智	春
委	員	中	重	伸	夫	固	本	純	祥
委	員	梅	本	秀	明	分	野	達	見
委	員	七	Ш	義	明				
委	員	寺	\blacksquare	元	子				恵委員長 西訓禾昌兵



[○]議会広報広聴副委員長

今定例会では、2億5093万円の一般会計補正予算 6月定例会は、 平成29年6月5日から19日までの会期15日間の日程で開催しました。 (第1号) 案ほか、 12議案を審議 Ų それぞれ可決しま

また、20件の人事案件に同意し、9件の報告を受けました。 ここでは、補正予算特別委員会での主な質疑の内容を紹介します。

補正予算特別委員会 質疑の抜粋)

ついて、詳しい説明を求 補助金に係る事業内容に 生涯活躍のまち推進事業 について 支援業務委託料及び

況などについて、アン 拠点を開設するための経 や生活に関する情報提供 等を開催するほか、仕事 趣味や教養を深める講座 層の生活の充実に向け、 助金については、シニア やワークシェアの対応状 内事業所に対して、雇用 を実施するとともに、市 実に向け、「お試し就労」 や、相談・交流ができる ケートを行う。また、補 シニア層の仕事の充

のか。 うとあるが、どのような から、この度、子供の生 鎖しているという問題点 スケジュールで実施する 活に関する実態調査を行 親の貧困が子供に連

う。回収については、10 学校へ調査票の配付を行 ず、8月末に調査を業者 県と合同で調査する。ま している。 は、翌年1月末頃を予定 分析結果報告について 月上旬を予定している。 に委託し、9月中旬に各

と協議会負担金について (仮称) 毛利一族のふるさ

子ども・子育て支援事業 について

に係る協議会と考える

日本遺産認定の申

のメリットはあるのか。

今年度は、三市町が

か。また、認定後の本市

うに改善し申請するの

た。今年度は、どのよ

昨年も申請して落選

国の補助金を使い、

係る、債務負担行為補正 について 駅前東館跡地活用事業に

アシティ三原西館の今後 を検討するにあたり、ペ 駅前東館跡地の活用

> 要ではないか。 の活用方針との連携が必

検討していきたい。 施設の集約化と合わせて 3つの視点を持ち、公共 コンパクトシティ形成の 中心市街地活性化、 公共施設マネジメン ペアシティ三原西館

手すべきではない。 前東館跡地活用事業に着 ン」を策定した後に、駅 「グランドデザイ

先を見越した、市中心部 ショップも行いながら策 の、将来像を市民ワーク などのあるべき姿として けのものではなく、50年 定するものである。 は、駅前東館跡地だ 「グランドデザイ

補助金が出るものと考え

は、認定されれば一定の

本市のメリットとして

ている。

盛り込んでいく。

再検討し、ストーリーに

表現できる魅力が何かを

連携することによって、

補正予算案について反対 件の議案のうち一般会計 討論が行われた。 予算(第1号)案ほか1

補正予算特別委員会で

審査された一般会計補正

討論された一般会計補

がらないと考えている。

にぎわいや、

活性化に繋

駅前の姿を顧みて、この

官民複合施設が、決して

きではない。

過去の三原

7000万円を認めるべ

債務負担行為補正16億 駅前東館跡地活用

事業

理事業特別会計補正予算 全員一致、 結果、賛成多数で可決。 正予算案は、 (第1号) ほか1件の土地区画整 案については 起立採決の



反対討

施計画の策定状況について」 市長要請による議員全員協議会が5月15日、6月12日、16日に行われ、 ほか9件の説明があり、質疑応答が行われました。 施設類型別実

の策定状況について 施設類型別実施計

実施計画の素案が示され 削減するという適正配置 の床面積を30年間で35% 図るため、 【概要】 財政負担軽減 既存公共施設

うか、住民の声で変更が おしはあるのか問う。 の観点・処分経費の見と できるのか、まちづくり 早急に実施したらど 素案について、市民

容を確定したい。 まえ今年度中には計画内 体等へ説明し、意見をふ に、必要な場合は利用団 への説明会の開催ととも

ることも検討する。 まちづくりの観点か 条件を付して売却す 状況に応じて対応す 体には費用がかか

駅前東館跡地活用

めざす。 及効果をもたらす事業を 利用者等が集まる場とし 市民や市内外の公共交通 店街など中心市街地へ波 て施設を整備し、周辺商 【概要】駅前立地を活か 市の玄関口として、

どの様な方法で行うの について、選定はいつ、 図書館の指定管理者

2今後の対応は。

●チェック体制は。

募集を行い、3月頃の決 の方法について検討す 定をめざす。今後、募集 決定し、明年1月頃から 12月頃に優先交渉権者を 指定管理者は、 本年

不燃物処理工場の 登報告に 有価物に関する調 ついて

【概要】アルミ缶プレス

でに原因究明を図り、6 誤差について、5月末ま 月議会で報告することと 品の出荷前後の計量値の していた。

警察に相談している。 者機関への調査依頼は。 差の調査結果は。②第三 なっていない。②現在、 主たる原因は明らかに ●アルミ缶 ●内部調査したが、 の計量誤

たり、 る。 あった。 チェック体制に甘さが ❶運営体制に不備、 運営の適正化を図 2課題解消にあ

画 三原市男女共同参 プラン(第3次)

みをまとめた5ヵ年プラ のめざす方向性と取り組 会の実現に向けた、本市 【概要】 男女共同参画 社 として、●空き家の発生

対策の基本的な施策

校の男女別名簿につ 向けた審議会で、小中学 協議があったか。 第3次プラン策定に いて

能なことを協議してい 女共同参画推進に向け可 かった。施策を進めてい 審議会での協議はな 学校現場での男

画の策定について 三原市空家等対策計

発生を抑制するためにど とを目的とする。 んな取り組みがあるか。 と見込まれる空き家等の 進行の中、一層増加する 地域の振興に寄与するこ し、公共の福祉の増進と 合的かつ計画的に推進 る施設の方針を定め、総 【概要】空家等対策に係 人口減少と高齢化

> 用、4除去等の4点の施 らの相談には弁護士・司 策を計画に掲げ、 法書士等へ相談し措置を 2適正管理、 市民か 3

デザイン検討事業に 市中心部のグランド

す、 討する。 のソフト面の将来像を検 ハード面と人材育成など て、景観の考え方などの 【概要】市中心部がめざ まちの方向性とし

か。 中心部のグランドデザイ ン検討事業の成果は何 今年度実施する、

り組みを通じて、 報発信を行う。 新たな活動を促進する情 タートする。これらの取 起業化等の活動支援をス 関心がある人材の育成と て、今後のまちづくりに させ、方向性を示す。ソ グランドデザインを完成 魅力的な資源を整理し、 フト面の取り組みとし として、まちの将来像の 「見える化」に向けて、 ハード面の取り組 市内の

用の方向性について アシティニ

高いJR三原駅前に立地 に活用する。 立地する公共施設の再編 しており、中心市街地に 【概要】西館は利便性の

は。 現状と今後の予 定

解消される。 町庁舎)に向けて、 等にぎわい創出などの視 施設の老朽化や利用状 再編に活用し、周辺公共 市の所有床に加え、 で使用している部分は、 舎建設に伴う事務所移転 点から、平成31年の新庁 の所有床を借りている状 (保健福祉課事務室、 |の検討を進める。 集客や多世代の利用 今後は、公共施設の 耐震安全性の課題は 耐震改 修工 民間 に

その他の

水道事業経営戦略の策 市営住宅への指定管理 定状況について 者制度導入について

財政推計について

平成29年6月定例会 般質問

市政を問う

今定例会では6月8日、9日に一般質問が行われ、11人の議員が質問に立ちました。 その主な内容を、紙面の都合上、1人2項目以内に要約して掲載しました。 掲載事項は、発言議員本人からの寄稿によるものです。

会議録を製本の後、三原市議会事務局、 三原市中央図書館に置いています。また、三原市ホームページでも閲覧できますので ご覧ください。(会議録の製本には、議会終了後おおむね3カ月を要します。)

→会議録検索 HPアドレス http://www.city.mihara.hiroshima.jp → 市議会 ➤ 映像ライブラリー

ビットロ 光客を誘導するためにラ 事やお土産の割引を行っ 携して、船の半券等で食 市の港周辺の飲食店と連 を考えてはどうか。4本 市にお金が落ちる仕組み てはどうか。 ードという名称 県が進めてい 5外国人観



ラビットライン

語等も使いながら行って 土産品等を準備して、 を行ってはどうか。③お 波港に大きな看板の設置 はどうか。2三原港、 けるという表示を、外国 ラビットアイランドに行 ❶インターネットを通じ やり方を5つ提案する。 ラビットラインが4月か こと大久野島への高速船 ラビットアイランド 外国人が三原からも 本

連携を **⑤**売店、飲食店等での消 等関係団体や関係部署と 選定を含め、 協議していく。 造成を働きかけていく。 旅行会社に、 済界と連携していく。 航路事業者等関係機関と 地元商店街 旅行商品 3地元経

るインバウンド施策等を 設置場所の拡充も含め、 信に努める。②大きさや



いて検討するりませるなど、振り込み手続き 担軽 どから、地域の実情に合的が限定された補助金な るなど、振り込み手続きへの依頼の時期を合わせ 研究していく。 率的な行政情報の発信を 度を作ってはどうか 算を使い、 支払いが一括してできる会等に関わる振り込みや 内会長等の負担軽減にな 改正により減額された予 ような仕組みができな るのではない だけるようにすれば、 間を調査し、 軽減を念頭に置き、効、町内会等の役員の負 3町内会維持のため 生活環境委員制度の 新たな補助制 2納入の 実情に合 町 内会等

内

駅前複合施設は白紙撤回を

クトは中止すべきではな 拡充することが市民の願 産のリスクをどう考える か。2テナント撤退や倒 駅前への市場があるの が商業施設をつくるが、 複合施設をつくる計画に めにも駅前大型プロジェ や市財政の悪化を防ぐた いではないか。4人口減 ついて4点問う。●民間 3現在地で図書館を 駅前東館跡地に官民

だけでなく中心市街地活 る。③図書館の課題解決 場合、新たな所有者を探 あり、テナント撤退のリ ら魅力的な中心市街地に して事業継続が図られ トを探す。仮に倒産した スクは る。2リスクには二種類 なることが期待されてい か。 ❶さまざまな調査 同会社が次のテナン 性化の課題も合わ 床所有会社にあ

ゆかた祭でにぎわう三原駅前市民広場 る。4中心部の衰 民複合施設プロ 業である。 とつなげる、本市 影響するため、市 退は周辺地域にも 綻している。これ ジェクトが経営破 の将来に必要な事 内全域の活性化へ 全国各地で官

付し、改善計画導で、文書を交

今回の行政指

書の提出

Iがあっ

模な市街地再開発事業で 有効活用である。 いと断言できる 他都市の破綻は大規 本事業は市有地 0) Ō

ク軽減を図っていく。 可能な限り、 計画中止の決断 市のリス

を求める。

の特 市の独自策を 養29人分増床

る。 が問 策を強めるべきではない 特養の整備に市の支援対 深刻だ。最も負担が軽い べきではないか。 などの対応を具体化する めに更なる市の上乗せ策 か。また、人材確保のた 暗礁に乗り上げてい 介護職員不足に加え 待機者は531人と 29人分の特養の整備

等を含め実現に努める。 整備に努めるとともに、 保を図るため資格取得へ 度から介護職員の人材確 どが立っていない。昨年 ては、既存施設の定員増 入所定員数の確保に向け の助成制度を創設するな 事業者の支援体制の



姿勢と見解を問う。

市長の倫理に対する

している。

ごみ処理問題に

経過について問う。 許可業者がごみの収集を 指導という処分がされた 市の一般廃棄物収集運搬 したことに対して、行政 竹原市と世羅町で本

行った事実を確認した。 可を得ず、 確認等の調査を行い、許 本市として行政処分の 当該事業者への事実 収集運搬を

事業者の応募はなく、め 採算等の事業リスクから いので、広島県程を有していな らは厳重に指導 と協議した。ま 受けている。 するよう依頼を 適 |用に関する規 関係市町か

せて図る事業であ

か。 後どうする がないなら、 本市 13 規 程

の二の舞にならな

ついての調査・研究を行 わる判断基準等の規程に 行政処分の適用に関

たい。

に誠実に向き合っていき

空き家対策につい

る。

自らに課された職務

高まってきていると感じ

られる倫理観の水準も

行政の長に対して求

すべきである。 にされるのか問う。 ついて第三者機関に依頼 有価物計量値誤差に どのよう

問う。

して現地調査を行うのか

空家対策等協議会と

ら、三原警察署に相談を 究明は困難という判断か 行政による調査では

ていきたい。

がら、現地調査も検討し

委員の意見を聞きな



不燃物処理工場の出荷前アルミ缶の塊

て問う。

う。

補助金の利用状況につい て問う。 平成28年度、 空家改修等支援事業 改修補

が5件。 助が1件、 解体費回収の状況につい 行政代執行の件数と 家財整理補助

支払い能力がないようで 書を手渡し督促している あり、回収は困難である。 が、回収できていない。 解体費回収は、 措置を準備しているが、 差し押さえのための法的 行政代執行は1件。 納付命令

性について聞く。

危機管理監は、近年

常時における役割と必要 に対する考え方、及び平 危機管理監に本市の防災

般 化する災害規模への対

等に対し、市民の生命を 告等を発令し、刻々と変 守るため、早期の避難勧

専門的な知識を持った職 員が配置された。 整等を円滑に行う目的で 応・関係機関との連絡調

平常時においては、各

か。

等様々な課題にも取り組 実施・自主防災組織の育 んでいく。 能力の向上や食料の備蓄 成支援活動業務を行う。 種災害対策や防災訓練の また、職員の災害対応

画部長が代行することに 代行順位第1位の総務企 を務めるが、不在時には は、危機管理監が本部長 災害警戒本部設置時に

なっている。

新たに設置された、

危機管理監の必要性について

聞かか

富 雄ぉ

び定住促進について 中山間地域の活性化及

助金を出したり、市営住 ため、移住される方に補 ないのか。 宅の共益費の補填内容を 大幅に見直すことはでき また、生活困窮者制度 の移住・定住促進する 若年層の中山間地域

等を利用して都市部から 確保はできないの 中山間地域へ就農者等の

設することとし、 り市外から移住さ 行っている。 育て世帯に対する れる若年世帯や子 いては、今年度よ 家賃補助制度を創 家賃補助につ 制度設計を

ては、それぞれの 市営住宅につい

> 討していく。 で入居促進については検 費の補填内容の見直し等 ると考えているが、共益 は慎重な判断が必要であ なる家賃補助を行うこと 定を行っているので、

必要があるので、他市の 窮者を受け入れること 事例を参考に研究してい 雇用する集落法人の支 困窮者のサポート体制や 農村地域の活性化に繋が で、一次産業従事者の人 確保については、生活困 等を利用した就農者等の 援体制について検討する る可能性もあるが、生活 口減少に歯止めをかけ、 また、生活困窮者制度

状況だ。



空室の多い市営住宅 どのように運営をされて ための学校衛生委員会は 教職員の健康管理の

設置して、おおむねーカ 生委員会に準じた組織を 月に1回程度開催し、職 の安全と健康を確保 適切な職場環境を保 市内の学校全てで衛

康管理をして

職員の健



設置目的に沿った家賃設

更

智 を 春 る

議員

ると、

124人だ。これ

80時間以上を合計す

14人、110時間台7間台40人、100時間台9日 かったいわゆる持ち帰り 時間外勤務の実態はどの 130時間台3人という 80時間台54人、90時 120時間台6人、 今年4月の教職員の 学校で処理できな 記録をもとに、 れている。また、入退校 改善につなげている。 効率化を図るなど、業務 議論をし、業務の分担や るための方策についても 過多となっている職員に 持するための協議が行わ ついては、負担を軽減す 務状況を把握し、 メンタル面の休職 職員の勤

報を無断で校外に持ち出 務は減少したと認識して 以前に比べて持ち帰り業 さないこととしており、 児童・生徒の個人情 然防止に向気休暇の未病気休職、病 理職による面 生委員会や管 けて、学校衛 気休暇者は0 者は4人、病 談等を充実さ ンタル面での 人である。 今後も、メ 5月末現 病気休職

市立学校教職員の時間外勤務の実態は 職務が 間勤務をしている。 たっては、 したが、どのように改善 時間か、それ以上の長時 したのか。 を絶ったと同じ超過勤務 以前、 電通の社員が自ら命 時間外の削減 改善すると答弁

ようになっているか。

いる。 をつけての業務、そう いったことも取り組んで 必要だ。本当に必要な業 を図るための業務改善が て、教職員の業務の縮減 そしてまた優先順位 学校にお に 11

残業の実態はどうか。

休暇取得者は。

8



ての所信を問う。 教育長就任に当たっ

界全体の発展を牽引する ることが使命だ。 が、将来豊かで充実した 全ての三原の子供たち 長・発展を担う人材、 他の地域で我が国の成 長・発展を支える人材、 ための力をしっかりつけ 人材を育成する。何より 人生を送ることができる 三原に残り三原の成

康等で限度を超えたスト 学習者基点の能動的で深 レスにさらされている子 い学びを取り入れたい。 知識ベースの学びから 貧困・人間関係・健

的支援も含めて支援す に対する手だてを問う。 かい指導をするよう学校 いる課題に応じたきめ細 答 全ての子に、抱えて

強嫌いにならないように 中学校3年生まで勉

早い段階での手だてを手 厚くしてはどうか。 児童・生徒が自ら疑

改善を進める。 題発見、 問や課題を発見し、解決 実施に向けて今後も授業 する場面を組み込んだ課 解決学習などの

委員会会議の運営に配慮 性で、5人のうち3人が がいるのではないか。 するよう会議の活性化を 活かし、教育行政へ反映 教職経験者なので、教育 委員の経験や識見を 教育委員の全員が男

職員の心身の健康が損な 図る。 われ、教育条 長時間勤務により教

る。

件としては非

件を整えられ 教育条件をど 会は失格だ。 たちの教育条 現状だ。子供 常に不十分な ない教育委員

教育長就任に当たっての所信を問う である子供たちと向き合 えるよう取り組む。 務改善を積極的に行い、 であることは重要だ。 余裕を持って本来の業務 先生方の心身が健

消防・救急について車が入れない地域の

様々な訓練を実施してい 隊へ的確に行える。ま るようにしているので、 座に通報場所を特定でき 帯電話での通報なら、即 話・GPS機能のある携 や狭あいな道路などの確 地域に合った指示が出動 の消防・救急対応を問う。 せた展開をするため、 をしている。固定電 日常的に現場に合わ 定期的に水利の状況 車の入れない地域で

200メートル続く 車の入れない急坂な小路



業康

う整えるのか問う。

陶す

によると、各種防災訓練

・農道などの管理について

市道

各地で導入が進んでい バープランツとして全国 畦畔管理を省力化するカ 生育が旺盛なため、 ムカデ芝とも言わ センチピードグラス

らも、センチピードグラ スを植栽して、 景観形成やコスト面か

福田地区のセンチピー 手段と考える。 一方、市道の草刈りは

を行い検討する。 いて現地調査や聞き取り の期間と、維持管理につ 市内の先進地におい 植生が安定するまで

練に 斉の総合防 つい て

三原市地域防災計画

範りあき 議員

図ってはどうか。 道の草刈り作業の軽減を で行っている。 常管理は、 農道の草刈り等の日 地域の関係者

念されている。 持や自然環境の保全が懸 しており、生活環境の維 より、農家の負担が増加 近年過疎化や高齢化に

必要があり、センチピー ドグラスの植栽は有効な 刈り作業の軽減化を図る だいている。その為、草 ティア活動で行っていた 業務委託や市民のボラン

> 災訓練を実施してはどう る観点からも防災訓練の のある時期や場所等を決 では、必要な防災訓練は 地域防災リーダー等の協 を図るとある。 を実施し住民意識 ており、 定して実施するものとし 定期的に計画し最も効果 答 三原市地域防災計 力を得て、 自主防災組織連絡協議 防災ネットワーク、 市民の生命を守 全市一斉の防 畝の向上

討していく。 践的な訓練を積極的に検 協議し、住民参加型の実 防災意識の向上を目指 し、各種防災関係団体と も含め、さらなる市民の 必要性を感じている。 自主防災組織の活性化

関係団体と十分協議を重 ね適切な時期に実施した 実施時期については、

農業振興について一子の他の質問事項

主食用米の生産数量目 標配分廃止後の影響と



伸^{のぶ} 夫ぉ

不燃物処理工場のアルミ缶問題について

や調査の内容はどうか。 民に、第三者機関を設置 調査結果について問う。 誤差が出ており、市は調 却したアルミ缶の計量値 による内部調査を実施し ているが、メンバー構成 ②市長は選挙期間中、市 査するとしているが、❶ 調査していると述べ ●3月議会後、 職員

被害届を出さなかったの た昨年12月にすぐ警察に 念頭に置き、 ■おかしいと気づい か。2警察に相談し

なって警察に相談し 実際は5月になって 設置して調査をして している。25月に かった。大変反省を たのはいつか。 いると述べている。 に第三者機関を 112月の時点で 選挙期間中 問題意識がな 4

2第三者機関とは警察を 警察署に相談している。 上、行政による原因究明 段階で相談している。 ある程度明らかになった は困難であるので、 定できなかった。これ以 内部調査が 現在

た結果、主たる原因は特

営業の処分について 天満商事による無許可 いる。

べてくださいと話をして

不燃物処理工場の方も調 して、その続きとして、

島県や他市の運用を確認 世羅町に確認した。②広 ついて、事業者・竹原市・ 収集運搬を行った事実に 許可を得ず一般廃棄物の 政指導という処分を決め 認の結果はどうか。❷行 た基準・判断は何か。 まずは行政指導とし ●竹原市・世羅町 ●市の行った事実確 \vec{O}

民は大変不信を持ってい は厳しくないと示しがつ かないのではないか。市 立場である。身内の処分 市民に対して模範を示す の許可権者で他の業者や 市長は、 指導的立場



的に選挙妨害の件を相談

選挙期間

中 は、

個人

学校給食の地場農産物の使用について

が、 物の割合が上昇してきて 部調理場は下がっている 内容はどうか。総合的に 上昇した一方で北部・西 いる。この間の取り組み 原因は何か。 学校給食の地場農産

いる。 認し、対応策を協議して 各農協の出荷農産物を確 る、給食使用食材および 期的な協議で、時期によ 農協、農林水産課との定 三原農協、広島中央 3共同調理場への

農家が収穫した農産物を 献立に取り入れるよう取 成に向け取り組む。 き続き関係課、 が困難なため、関係課で は使用割合を増やすこと り組む。 地場産農産物をたくさん 収穫時期について今以上 と連携を密にし、 応策を検討している。 長期間保存するための対 に密な連携をとり、 関係機関 目標達 引

計画の段階

うか。 生産者と作付時

その他の質問事項

市長等の政治倫理条例 制定について

制度を平成27年度から実 農協以外の生産者にも給 施し、また、農業法人、 運搬等の経費を支援する を積極的に提供してい 食に使用する農産物情報 今後の取り組みはど 旬の時期だけで 旬の 期 活に直接影響があること ていただき、リサイクル ある資源ごみとして出し 出量を極力抑え、無料で 場の新設により、不燃ご るが、極力抑える方向で 維持管理に係る経費や分 進める。設備及び建物の を極力設けてまいりた から、市民の理解が最も を促進したい。日々の生 わない。燃やすごみの排 の導入等は基本的には伴 みの排出に係る有料制度 るコストの増も予想され 別収集体系の見直しによ から説明や意見を伺う場 検討する。不燃物処理工

る。

問

新設整備 不燃物処理工場の 概要及びランニング について

うことか。

政治倫理

指導が適当と考えてい 議を行った結果で、行政

本件は、広島県と協

に違反するのではな

る。

警察に相談したとい

見込みはどうか。 の三原市清掃工場の敷地 約25億円を見込み、現在 コスト並びに市民負担の

併特例債の充当を見込 内に整備する予定だ。合

31年度までに事業を



倒壊危険空き家について

が必要な最も危険度の高 よびスケジュールについ きと感じる。 著しく高い空家に前倒し が行われたと聞いた。現 特定空き家の最初の判定 て聞く。 い重度2の建物の戸数お の対策をぜひすすめるべ 定中であるが、危険度の 在、空家等対策計画の策 空家特措法における 直ちに対策

有者に対して、助言、指当する物件は積極的に所 事業を新設し、10棟分の 空き家の棟の除却費補助 を促す。今年度は、 導、勧告を実施し、 和4棟となっている。該 本町5棟、 多い地域から東町10棟、 き家は、市内35棟あり、 重度2に該当する空 西宮4棟、 危険 除却 大

向けの空き家ツアーの とはあまり知られていな 予算を計上している。 周知について、 業が動き出したこ

> する。 と変化している。町内会 施や、市政報告会などを を密にする。 報もあり、今後とも連携 でないと把握できない情 査をし、データベース化 会長をはじめとした地域 活用してはどうか。 での周知については検討 したもので、状況は刻々 声の情報をもとに、調 多くの空き家は町内 市政報告会



倒壊危険空き家

充について 子育て支援策 て、 の 拡 周

討できないか。 策を持っていない。まず 響額を試算した上で、 の視点で、他市で行って は、子育て支援策の拡充 が少ないという意見があ 辺市町と比べて軽減措置 る。また、本市独自の施 いる施策を、財源への影 保育料につい 検

引き上げる等の独自の基 は、 準を持っている。 である。竹原市が第一子 広島市、尾道市、 のカウントを18歳未満に 本市と同じ国の基準 隣接する市町では 世羅町 東

とから実施に踏 を本市で行おうとする場 い状況である。 合、財源確保が困難なこ 他市で行っている軽減 み切れな

考えることはできないか。 施設マネジメントを前倒 を拡充するために、 るが、視点を変えて欲し ンドビルドをより一層 い。例えば、子育て支援 財源の話は理解でき 事業のスクラップア 経営の視点で 公共



|原城天主台跡 の堀の管理について

方、 品を散布した。今後状況 生や枯らす効果のある薬 の対策を協議し、藻の発 力での回収や薬品散布等 支部や養魚場の方と、人 鯉の姿が見えにくい状況 藻の繁殖が急速に進み、 であり、ごみの浮遊も多 広島経済同友会三原 藻が発生した直後か 対応について問う。 今後の管理の進め 急激な気温の上昇で



堀の清掃状況 (H29.5.22)

を見ながら藻の除去につ ても、看板などで周知を を取っていきたい。 管理の必要性がある。 る場、観光振興活性化に いの場、歴史を感じ取れ 上に多くの方の関心や応 いて検討していきたい。 後もできる限りの対応策 つながる場として適正な ごみの投げ捨てについ 堀の鯉に関して予想以 期待の声もあり、 今

取り組んでいく。 をいただけるよう早急に 訪れる方のご協力

管理について 門跡の堀の 水質

については不快感のない 将来像の設定には「堀跡 悪化が確認されている」 画策定報告書に、 のアオコの発生等水質の 全な溜まり水であり夏場 課題について「現在は完 三原城跡整備基本計 現状と

> について問う。 質管理の今後の取り組み はなぜか。堀の清掃、 課題を把握していながら 改善がなされていないの 悪化が見られる。現状と されているが現状は、 くことをめざす」と明記 の異様な繁殖、水質の 水

る。 悪化の抑制に努めて により水位が保たれてい 排水口及び流入水口がな 委託により実施してお る。ごみや藻の処理は、 く、底から湧いてくる水 れたものである。堀には ティ三原西館の整備に伴 追加指定され、ペアシ 原城跡として昭和55年に の循環を促すことで水質 い宅地から堀へと整備さ アリフトを設置し、水 三原城跡中門跡は三 南北の堀に各1基の

についても継続して 水質改善を図り、流入水 の確保及び排水口の設置 湧き水との入れかえで 検討をしていく。 調

一その他の質問事項

船入櫓跡の石垣の修復

総務財務委員会

6月定例会付託議案審査

の一部改正について」 議第69号 「三原市職員の 育児休業等に関する条例

うもの。 児に関する制度改正を行 度改正に準じ、職員の育 【要旨】国家公務員の制

【主な質疑の内容

条例改正により、「保

とがわかった場合は、そ 所に入所できなかったこ とっているが、特に保育 とになるが、保育所に入 できない場合」には育児 人員補充は間に合うの た段階で、休職期間中の 所できないことが決定し 休業期間が延長できるこ いるにも関わらず、 育所等の利用を希望して 事前申請という形を 育児休業等について 利用 0

は、答

とになる。

臨時職員の

の都度、随時対応するこ

フォ 限努力したい。 ローについ ては最大

いて 議第71号 「三原市都市計 画税条例の一部改正につ

(主な質疑の内容)

関して、 地域は把握できているの 地ができる可能性がある 市民緑地認定制度に 同制度により緑

あり、 件を満たし、 用できる可能性のある地 れており、本市でこの条 重点地区として位置づけ がある。この中で、「緑 けるにあたっては、5つ 促進を図るというもので 市部における緑地の整備 は、現段階では、 れた範囲」が対象とさ 基本計画において緑化 認定要件を満たす必要 民有地を活用して都 市民緑地認定制 同制度の適用を受 同制度が活 度

> 議 結について」 崎・忠海間岡山人道橋外 第73号 補修工事委託契約の締 「呉線安芸幸

訳は。 経過年数及び委託費の内 象となる橋梁の架設後の 今回の補修工事の 対

後8年が経過している。 号橋梁については、架設 市道幸崎町 36号線1

とがない。 修 も、これまで おり、いずれ 年が経過して 橋梁について 波11号線1号 !繕されたこ 架設後46 市道須

費 気工事費が全 や高圧線の移 17 、ては、 の足場を に関わる電 の内訳につ また、 信号 委託

> 15 % 託費が15%である。 が2%、JRへの業務委 橋梁の補修工 事費

> > 部及び消防署の設置等に

議第75号「三原市消防本

6月定例会付託議案審

関する条例の一部改正に

採決

ついて

【要旨】三原市消防本部

原案どおり可決した。 ほか4件について、全員 致提案理由を了とし、 採決の結果、 議第69号



市道幸崎36号線1号橋梁

程は。 8月末の完成、また、外 調に進んでいる。 構部分は9月中旬の完成 をめどに、現在工事が順 新庁舎の建物部分は

引っ越し準備を終えるこ 中旬には、 タル指令システム等の移 ととし、その後、 9月までに現庁舎内の 運用を開始する予定とし 設工事などを行い、9月 への備品の搬入や、 今後は、移転に向 新庁舎での仮 新庁舎 デジ け

> えている。 認したうえで、 の供用開始としたいと考 異常がないことを確 10 月 1 日

連携は。 たっての、 消防庁舎整備に当 地域住民との

どについての説明会を実 施している。 学校を対象に工事内容な 地元町内会、及び小

を行い、施設見学等の機 て準備を進めていきた 会も設けるなど、連携を しながら供用開始に向け 今後もできるだけ説明

例の

一部改正を行うも

位置を変更するため、 転することに伴い、その 及び消防署を新庁舎に移

始に向けた、

具体的な日

【主な質疑の内容】

新消防庁舎の供用開

ほか1件について、 採決の結果、 、原案どおり可決した。 提案理由を了と 全員



建設中の消防庁舎

7

6月定例会付託議案審

害賠償の額を定めること 議第77号「和解をし、 について」 損

【要旨】平成28年9月18 その損害賠償の額を 市道深町21号線にお 議

いて、相手方と和解を故に関する損害賠償につ 会の議決を求めるもの。 定めることについて、 いて発生した車両物損事

視を強化していきたい。

ては。 【主な質疑の内容】 市の賠償責任につ

木の管理責任を山林所有 このたびの事故に 立ち枯れの自然 異常気象も認

られず、 者へ問うことは困難であ ると考えている。また、

中の車両が損傷した場合 の自然木が倒木し、走行 道路上へ沿道の立ち枯れ 不可抗力ではなく、 X

たっては、認定農業者等 いては。 農業委員の選出に当 農業委員の選出につ

意すべきものと決した。

11号については、

同

り可決すべきものとし、 77条については原案どお とし、議第76条及び議第

とする、

過去の類似の判 道路管理者

倒木の予測は可能とし、

道路の管理に瑕疵がある

0

0

%とするものであ

である市の過失割合を1

間る 記録するなど、さらに巡 路面状況の確認に加え、 数をふやし、これまでの 路線を3回程度巡視して 沿道の樹木の状況につい いる。今後は、 ても目視により点検し、 に1回実施し、 現在、 道 の管理につ 道路巡視を调 巡視の回 1年で全 1

等に準ずる者とすること の同意について」 農業者等又は認定農業者 員会委員の過半数を認定 第 11 [三原市農業委

定められているとおり、 関する法律第8条第5項 ただし書及び同法施行規 第2条第1項の規定に 【要旨】農業委員会等に

0)

採決

得たいとするもの。 半数を占めることを要し 認定農業者等が委員の過 が委員の定数の8倍を下 ない場合の議会の同意を 回っている状況を鑑み、 .域内の認定農業者の数

全員一致、

提案理由を了

の認定について審査し、

この他1件の

市 道路

り、 は、 農業委員の選出において 割合を4分の1以上とで て、 者等に準ずる者も含 数が一定の要件を満たし とを要しない場合の議会 委員の過半数を占めるこ されている。このたびの きる例外が段階的に規定 であれば、さらに占める とができる。それも困 を得られれば、 ている場合、 な場合に、認定農業者 過半数を占めることが るため、 0 る者も含めて、農業委員 定 則であるが、それが困 定数の過半数以上とな の要件を満たしてお みで農業委員 認定農業者等に準ず 認定農業者の数が 過半数以上とするこ 認定農業者等が 議会の同 の定数 認定農業 難 め 意 原

同意が必要となる。

28 年度政務活動費の執行報告

政務活動費は、地方自治法と条例に基づき、市議会議員の調査研究その他の活動に資するための必要な経 議会の会派に交付されているものです。 費の一部として、

平成28年度、各会派に交付された政務活動費の執行状況は、次のとおりです。

(単位:円)

									(111)
	創志会	公明党	市民連合	志成会	新風会	新生会	是々非々の会	日本共産党	
A 3/E	4人	3人	5人	4人	7人	2人	1人	1人	
会 派項 目	平本 英司 伊藤 勝也 陶 博志	萩 由美子 児玉 敬三 小西 眞人	亀山 弘道 高木 武子 中重 伸夫 中村 芳雄 分野 達見	正田 洋一 谷杉 義隆 岡本 純祥 梅本 秀明	岡徳政新七カ 重平元川田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大田 一大	松浦 良一荒井 静彦	安藤 志保	寺田 元子	合 計
政務活動費交付額①	1,200,000	900,000	1,500,000	1,200,000	1,875,000	825,000	300,000	300,000	8,100,000
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0	160,580	160,580
資料購入費	139,146	101,476	0	34,560	79,050	29,357	0	123,798	507,387
研修会議費	70,400	3,000	50,000	0	0	35,000	56,200	0	214,600
活動旅費	596,803	343,000	928,500	856,840	983,530	523,576	0	0	4,232,249
事務費	34,970	0	864	756	150,333	120,544	0	11,346	318,813
支出合計②	841,319	447,476	979,364	892,156	1,212,913	708,477	56,200	295,724	5,433,629
返還額 (①-②)	358,681	452,524	520,636	307,844	662,087	116,523	243,800	4,276	2,666,371
執行率(%)	70.11	49.72	65.29	74.35	64.69	85.88	18.73	98.57	67.08

※1人当たり、月額25,000円を会派に交付しています。

(支出項目の説明)

資料作成費:会派が行う活動に必要な資料の作成に要する経費

資料購入費:会派が行う活動に必要な図書、資料などの購入に要

研修会議費:研修会の講師謝礼。会議のための費用。研修会の参

加負担金

活動旅費:調査研究及び要請・陳情活動のための旅費 費:備品購入費、通信費、文具費、消耗品費など

[※]会派の構成メンバーは収支報告書提出時のもの。

^{※12}月14日付けで新生会から新風会へ1名異動しています。

平成29年5月 臨時会議決結果

【賛否が分かれたもの】

	義案 番号	件名	議決結果	高原伸			杉谷 辰次				安藤 志保	萩田美		岡富		伊藤 勝也		政平 智春								分野 達見		寺田 元子	仁ノ岡範
				-	豆	規	次	止	同		保	子	=	雄	時	也	迫	春	삐	子	昭	芯	天	秤	明	見	明	子	Z
同第	第5号	副市長の選任につき同意を求めるこ とについて	同意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0	0		\circ	0		×	議
同第	第6号	三原市教育委員会委員の任命につき 同意を求めることについて	同意	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	0	×	×	×	×	0	×	議
同第	第7号	三原市監査委員の選任につき同意を 求めることについて	同意	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	0	×	×	×	×	除	×	議
同第	第8号	三原市監査委員の選任につき同意を 求めることについて	同意	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	0	×	×	×	×	0	×	議
同第	第9号	三原市監査委員の選任につき同意を 求めることについて	同意	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0	×	0	0	×	0	0	×	×	×	×	0	×	議
同第	第10号	三原市公平委員会委員の選任につき 同意を求めることについて	同意	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	×	議

※ 賛成:○ 反対:× 除斥:除 (監査委員選出のため) 議長:議 (議長は採決に加わりません)

【全員賛成のもの】

議案番号	件	名	議決	結果
報第1号	三原市吏員退隠料、 扶助料及び死亡給与 改正する条例の一部 対し承認を求めるこ	金条例等の一部を野改正の専決処分に	承	認
報第2号	三原市税条例等の- に対し承認を求める		承	認
報第3号	三原市都市計画税条 処分に対し承認を求		承	認

議案番号	件	議決	結果	
報第4号	三原市国民健康保険 の専決処分に対し承認 ついて		承	認
報第5号	三原市固定資産税の 条例の一部改正の専決を求めることについ	央処分に対し承認	承	認

平成29年6月 定例会議決結果

【賛否が分かれたもの】

	議案番号	件名		議決結果		木村 尚登	田中裕規			平本 英司		藤	由			德重 政時			政平 智春		木		加村博志				分野 達見	七川義明		仁ノ岡範之
ī	義第67号	平成 29 年度三原市一般会計 (第1号)	補正予算	原案可決	0	0	0	0	0	0	×	×	0	0	0	0	0)	退		0	退	×	×	0	0	×	議
i	義第 75 号	三原市消防本部及び消防署の設置等 に関する条例の一部改正について		原案可決	0	0	0	0	0	0	0	×	0	0	0	0	0	0				0	0	0	0	0	0	0	0	議

※ 賛成:○ 反対:× 退席:退 議長:議 [議長は採決に加わりません]

【全員賛成のもの】

議案番号	件名	議決結果
議第68号	平成29年度三原市土地区画整理事業特別会計補正予算(第1号)	原案可決
議第69号	三原市職員の育児休業等に関する条例の 一部改正について	原案可決
議第70号	三原市税条例の一部改正について	原案可決
議第71号	三原市都市計画税条例の一部改正について	原案可決
議第72号	財産の取得について	原案可決
議第73号	呉線安芸幸崎・忠海間岡山人道橋外1補修工事委託契約の締結について	原案可決
議第74号	三原リージョンプラザ設置及び管理条例の一部改正について	原案可決

議案番号	件	名	議決結果
議第76号	 市道路線の認定につし 	,1T	原案可決
議第77号	 和解をし、損害賠償の客 	更を定めることについて	原案可決
同第11号	三原市農業委員会委 業者等又は認定農業 ることの同意について	者等に準ずる者とす	同 意
同第12号~ 同第30号	三原市農業委員会委員 めることについて	の任命につき同意を求	同 意
発第4号	特別委員会の設置につ	ついて	原案可決
発第5号	特別委員会の設置につ	OUT	原案可決

仮庁舎での市議会傍聴のご案内

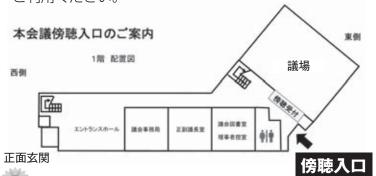
○本会議の傍聴

本会議を傍聴される方は、仮庁舎1階東側の入口を ご利用ください。本会議の傍聴は、議場入口で受付を した後、傍聴券を受け取って入場してください。

○委員会の傍聴

委員会を傍聴される方は、仮庁舎1階西側の正面玄 関をご利用ください。議会事務局で受付をした後、2 階委員会へ入室してください。

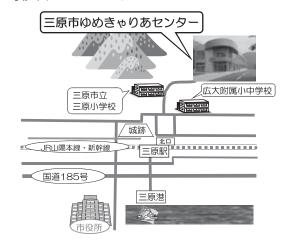
○駐車場は敷地内にありますので、車でご来庁の方は ご利用ください。



議会仮庁舎のご案内

新庁舎の建設に伴い、議会は仮庁舎(館町: ゆめきゃりあセンター)へ移転しています。

新庁舎開庁(平成31年5月を予定)までの -時移転となります。



住所 三原市館町2丁目5番2号 電話番号 議会事務局 (0848) 67-6137



平成29年9月定例会開催予定 (平成29年7月1日現在)

月		曜	開会予定時刻	会議
9	4	月		本会議 開会
	6	水		本会議 一般質問
	7	木	10時~	本会議 一般質問
	8	金		本会議 一般質問 (予備日)
	11	月		常任委員会(総務財務委員会)

月		曜	開会予定時刻	会議
9	12	火		常任委員会(厚生文教委員会)
	13	水	1 ∩ □ ± -	常任委員会 (経済建設委員会)
	14	木	10時~	補正予算特別委員会
	15	金		決算特別委員会(企業会計)
	20	水	14時~	本会議 閉会

中の広報部会として衣替えをい

本委員会も、広報広聴委員会の

しました。

市民の皆様に今まで以

中央公民館・各地のコミセンでも ロビー・各支所・サンシープラザ 布しております。

「市議会だより」 純祥・分野 達見 は 市役所1

岡本 児玉 萩 由美子・平本 英司 杉谷 辰次・宮垣 秀正 敬三・亀山 弘道 · 安藤 木村 志保 尚登

萩 由美子

お待ちしています。

りやすく、正確に、読みやすく作っ だけるように、議会のことをわ 上に 本誌に対するご意見、ご提案を 「議会だより」を読んでい 同努力してまいり

編集委員のつぶやき

仁ノ岡新議長のもと、

新たな体

制で出発しました。

三原市立沼北小学校6年

落ち 合めい 陸く 斗と

学校を支え、変える『児童会』

というのを目指しています。 の柱の校訓があります。また、「目指せ一流 沼北小学校には、「かしこく ぼくは、三原市立沼北小学校の児童会長をしています。 やさしく たくましく」という三つ きらりと光る沼北っ子_

まってすみずみまで時間いっぱいのそうじ」という取り組みがあり をするように心がけています。他にも「レベル五のあいさつ」や「だ 授業中は「ピタ・ピン・グウの姿勢(かかと・つまさき・指先の姿勢)」

ろがんばっています。 日曜参観日のPTA行事で「猛獣狩り」の司会をするなど、いろい 童会役員が「猛獣狩り」「増えおに」の説明や司会をしました。 今年からは、縦割り班活動が始まり、遠足の全校ゲームでは、児 他にも、

というようにです。 四月「一年生の顔を覚える」、五月「ろうかの右側を静かに歩く」 いことを見つけて目標にしたりするように工夫しています。例えば、 また、児童会目標では、時期に合わせたり、みんなができていた

てきたことと、みんなの元気が良くなったこ このような活動をして変わってきた事は、 学年間の距離が縮まっ

とと、

れていることです。

たので、とてもうれしいです。 が終わってからもいろんな学年で一緒に遊ん このようになったことで、休憩時間や学校 物を大切にすることが増えてきたりし

ていけるような仲間になってほしいです。 会だけではなく、全員がこの学校を引っ張っ 人ぼっちになっている子がいなくて、児童 ぼくが卒業するまでには、みんな仲良しで



連載第30回

三原市立南小学校6年

北き JI[in 誠ま

人と

ぼくの学校のほこり

きました。 しません。五月の運動会でも、はだしで力いっぱい演技することがで す。芝生のおかげで、はだしで走っても痛くないし、転んでもけがを ぼくが通っている南小学校は、三原でただ一つの芝生がある学校で

を設けています。みなみんとは、児童が考えた南小学校のマスコット にもなっています。 キャラクターです。PTAの方々のご協力もあり、 その芝生を生かして、南小学校では「みなみんタイム」という時間 LINEスタンプ

芝生で寝転んだりと、芝生を生かした様々な遊びをしています。芝生 外に出て遊ぶ時間です。この時間ではフリスビーを投げて遊んだり、 の運動場だからこそできることで、南小の自まんです。 みなみんタイムは、毎週火・金曜日の昼休みに全校児童がはだしで

りしています。 南小では、毎月地域の方々もいっしょに、芝をかったりひ料をやった その芝生がいつもきれいなのは、地域の住民の方々のおかげです。

ていねいにかられた芝生でどんどん技がみがか ていねいに教えて下さり、一年間ですごく上達しました。芝生がのび 放題だと、ボールは思ったように転がりません。 しています。ボールが真っ直ぐに進むような打ち方や正しいルールを その地域のみなさんと、五・六年生は毎月一回、グラウンドゴルフを

えるとともに、ぼくたちも地域住民の一人とし 地域の方々や市長さんたちと一株ずつていねい 植えられました。ぼくたち児童、家族、そして に植えた宝物です。芝植えの経験を下級生に伝 南小が今の場所に移転したと同時に、芝生も 卒業した後も芝生を守っていきたいです。

